

学力向上だより 6



H26. 3. 4 (発行)

発行責任者：学力向上班指導主任

「西部型授業に係る研修会」を開催しました

西部教育事務所では、今年度「学力向上のための手引き」を作成し、各小中学校に配布しました。手引きに示した授業づくりのイメージを共有し授業実践に生かしていただくこと、また、子どもの立場に立って実際に「西部型授業の基本的な流れ」を体験していただくことを目的に、足立指導主事による模擬授業という形で研修会を開催しました。

模擬授業は、小学校4年生の国語科、説明文の指導内容で「読みの技を使って筆者の伝えたいことをつかむ」を目標に設定して実施しました。基本的な指導過程（① つかむ ② 見通す ③ 考える ④ 考え合う ⑤ 振り返る）に沿って授業を進め、実際に考えたり話し合ったりする学習を参加された先生方に体験していただきました。

授業風景

学習課題を知る ①

Q. イチロー選手の口は、ボールを打つ瞬間に膨らんでいます。なぜでしょうか？

(あ)～(お)のどの技を使う？

(う)かな？
(え)かな？

読みの視点をもとに話し合い
自分の考えをまとめる ③

本時の見通しをもつ
読みの視点を確認する ②

グループ、全体で共有し考えを深める
本時の視点に沿って振り返る ④⑤

感想 (アンケートより)

- めあてを達成するために、どんな手立てをとればいいのか、提示方法も勉強になった。
- 模擬授業を受けて、振り返りやまとめの大切さを実感した。
- ヒントカードをいただいたのが良かった。授業で使いたい。
- 授業づくりについて学びを深めることができた。西部型授業の流れを今後生かしていきたい。
- 校内研修で広めたい。「学力向上の手引き」をしっかりと読もうと思った。
- また参加したい。今後もこのような研修会を開いてほしい。
- 教科ごと、できれば校種別にあると、西部型授業が浸透していくのではないかな。
- 素晴らしい授業だった。教師主導型の授業の防止になり、子どもにとって「わかる・活動のある授業」だった。

アンケートには、研修会を開く時期や内容についてのご要望等もありました。今後の取り組みの工夫・改善に生かしていきたいと思っております。忙しい時期ではありましたが、多くの先生方(91名)に参加していただきました。ありがとうございました。

子どもの学びを創造する学校図書館

たくさんの学校を訪問し子どもたちの様子や学校の様子を見せていただく中で、大変興味深い工夫を行っている学校がありましたので紹介します。

紹介するのは唐津市立簗木小学校の図書館です。この図書館のすばらしいところは「児童の学びの場」として、図書館教育を考えている点です。読書をする場という意識に加え学ぶ場としての意識をもって、館内の書架を含めた設備、図書の分類の仕方などを工夫しておられました。

読書スタイルに合わせたスペース

調べるスペース（左）と自由読書のスペース（右）



読

絵本中心のくつろぎスペース



一人で読むスペース



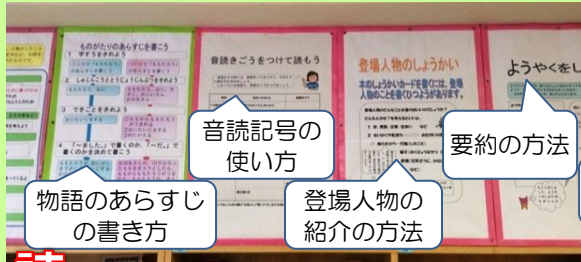
6年生コーナー



書活動の充実を図るために、机と椅子の配置やスペースごとに配架する本の種類が考えられていました。調べるスペースの近くには調べ学習に利用できる本を集め、一人で読むスペースの周りには作者別、テーマ別、ジャンル別の本が配置されていました。

POINT：子どもたちの本を読む目的に応じたスペースの配置

学習と図書館をつなぐ掲示物



物語のあらすじの書き方

音読記号の使い方

登場人物の紹介の方法

要約の方法

シリーズの読み物

昔話の特徴

読

書に関する豆知識や、授業で学習する内容に関連したポスターが図書館の壁いっぱいに掲示されています。授業で使った「書く」活動のための知識は大変参考になりました。

POINT：学習と図書館のつながりを意識した図書館づくり。

子どもたちが感想文を書くために、
①書き方を掲示物で確認し、
②本を読みながら必要な情報をメモするというような活動が図書館でできますね。

子どもたちのニーズや使いやすさ、困り感に寄り添い、子ども目線での図書館づくりを、図書館担当の先生方を中心に全職員で取り組んでいるということが、とても印象に残りました。

平成25年度 第2回 西部教育事務所管内学力向上対策担当者研修会を開催しました。

1月23日に嬉野市で、24日に唐津市で開催した学力向上対策担当者研修会の内容とその様子について報告します。

杵西・藤津地域（嬉野市中央公民館）

今回は近隣の学校ごとにグループを作り、各学校で作成した学力向上対策評価シートをもとに、今年度の取組の振り返りを行いました。協議では、学級集団づくり、家庭との連携や、教師の指導力の向上など、さまざまな取組の効果や課題が出されました。



東松浦地域（唐津総合庁舎）

県の学力向上対策研究部会のメンバーである大志小の松永先生、湊中の中村先生から、それぞれ研究成果の報告をしていただきました。また、グループ協議では、具体的な取組内容について実践事例を交えて意見交換していただき、今後の取組の参考となったと思います。

今年度の取組を来年度へつなげ、学力向上の推進を図っていただけるものと思います。学力向上対策担当者の先生方、ありがとうございました。